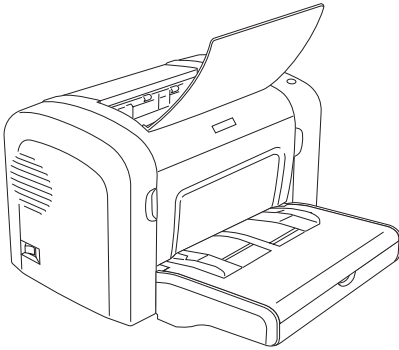


LP-2500

クイックガイド

日常使用において役に立つ情報をまとめて簡単に掲載しています。詳細な情報は「ユーザーズガイド」(PDF)をご覧ください。「ユーザーズガイド」(PDF)の見方は別冊の「製品ガイド」に記載されています。



エラーが発生したときは p2

詰まった用紙の取り除き方 p4

ET カートリッジの交換方法 p10

感光体ユニットの交換方法 p12

印刷可能な用紙とセット方法 p14

トラブルが解決しないときは p26

本書はプリンタの近くに置いて活用してください。また、お手持ちのフックをプリンタに貼付して本書を掛けてお使いいただくこともできます。その際はプリンタの通風口をふさがないように注意してください。

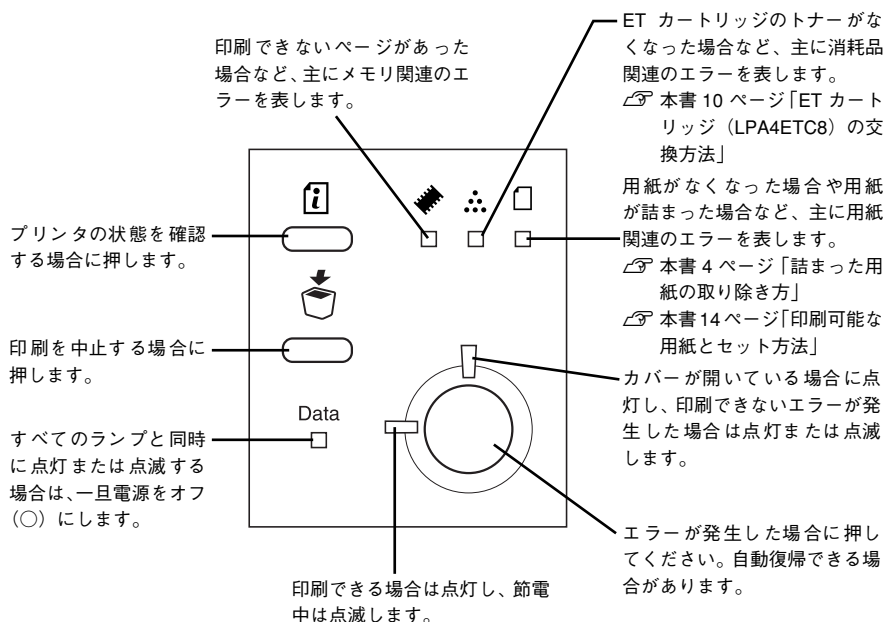


この取扱説明書は再生紙を使用しています。
本書はリサイクルに配慮して作成しています。
不要になった場合は資源物としてお取り扱いください。

エラーが発生したときは

本製品について詳しく解説した「ユーザーズガイド」(PDF)には困ったときのさまざまな事例とその対応が掲載されていますので、問題解決のために是非一度ご覧ください。

操作パネルで確認する

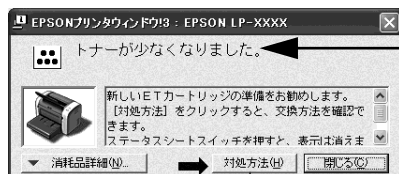


- 発生している問題によって、ランプの状態（点灯、点滅、消灯の組み合わせ）は異なります。詳細は、「ユーザーズガイド」(PDF)を参照してください。
- 自動復帰できないエラーが発生した場合は、[印刷可]スイッチを押してもエラーを解除することはできません（ただし、エラーランプは一時的に消えます）。[印刷可]スイッチから指を離すとエラーランプが再度点灯しますので、適切な処置を行ってエラーを解除してください。

EPSON プリンタウィンドウ I3 で確認する

EPSON プリンタウィンドウ I3 をインストールしている場合に、プリンタに問題が発生すると、コンピュータの画面 上にポップアップウィンドウが開きます。メッセージに従って対処してください。

＜例＞ Windows の EPSON プリンタウィンドウ I3 の場合



メッセージ

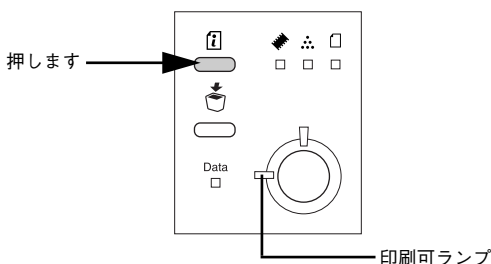
【対処方法】ボタンがある場合には、そのボタンをクリックすると対処方法が表示されます。対処方法に従って問題を解決することができます。

参考

ステータスシートの印刷

ステータスシートは、プリンタの現在の状態や設定値を印刷したものです。プリンタやオプションが正常に使用できるかどうかを確認することができます。プリンタの動作に異常がないかを確認する場合に印刷してください。

- 1 用紙トレイに用紙が正しくセットされていること、印刷可ランプが点灯していることを確認します。
- 2 「ステータスシート」スイッチを押します。

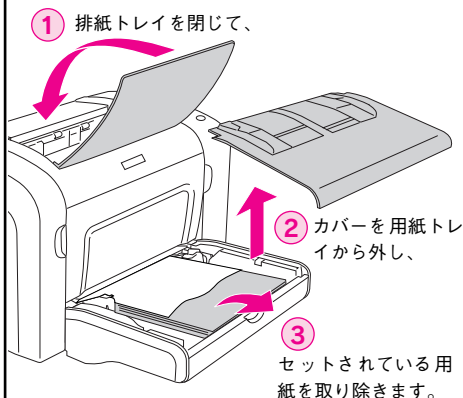


- データランプが点滅し、ステータスシートが印刷されます（印刷を開始するまで数秒時間がかかります）。
- 印刷が終了すると印刷可ランプが点灯し印刷可能な状態になります。

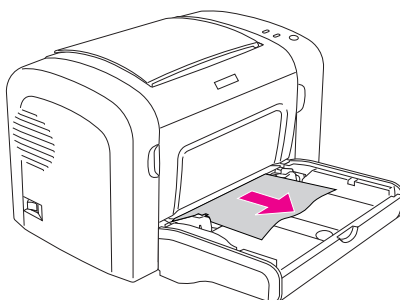
詰まった用紙の取り除き方

用紙トレイで用紙が詰まった場合は

1 用紙を取り出します。

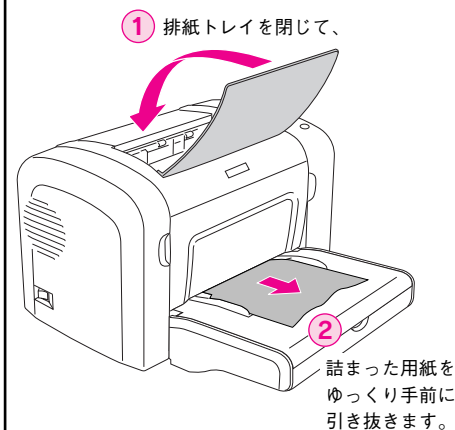


2 詰まった用紙を取り除きます。

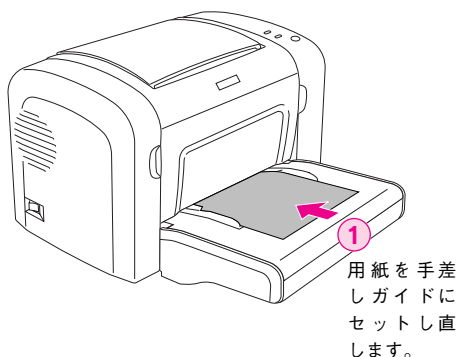


手差しガイドで用紙が詰まった場合は

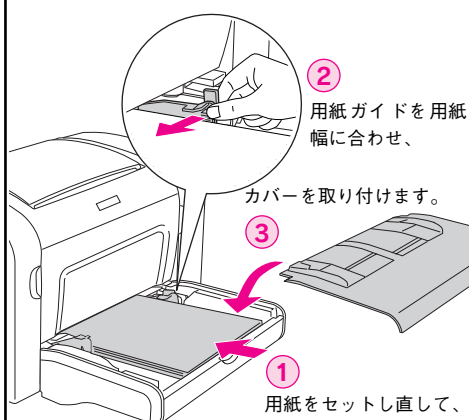
1 詰まった用紙を取り除きます。



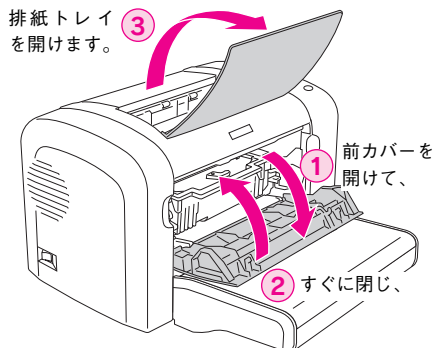
2 新しい用紙を手差しガイドにセットし直します。



3 用紙をセットします。

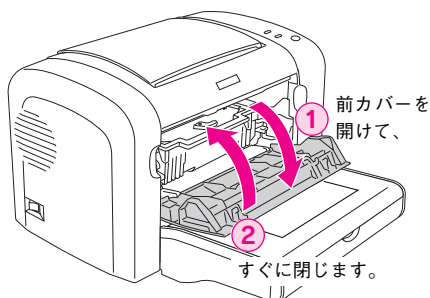


4 前カバーを開閉してから、排紙トレイを開けます。



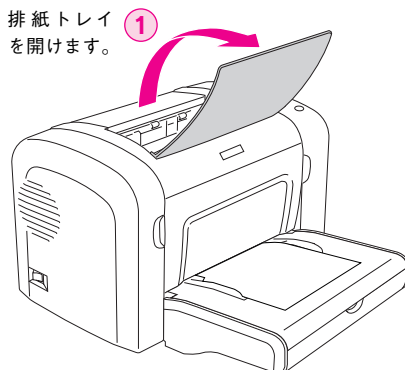
前カバーを開閉すると、紙の詰まったページから自動的に印刷を再開します。

3 前カバーを開閉します。



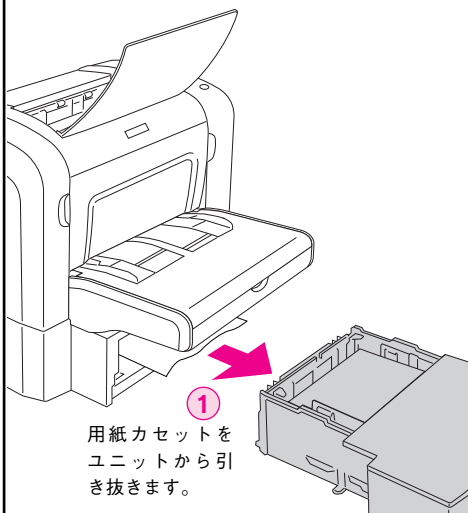
前カバーを開閉すると、紙の詰まったページから自動的に印刷を再開します。

4 すぐに排紙トレイを開けます。



増設 1 段カセットユニットで用紙が詰まった場合は

1 用紙カセットを取り外します。

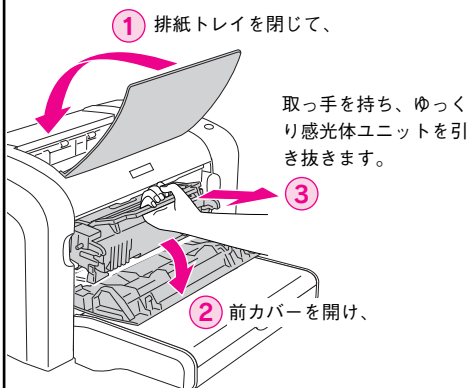


2 詰まった用紙を取り除きます。 用紙カセット内と挿入口の奥を確認します。

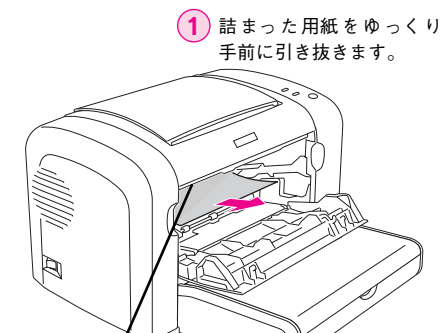


プリンタ内部で用紙が詰まった場合は

1 感光体ユニット (ET カートリッジ) を プリンタから取り外します。



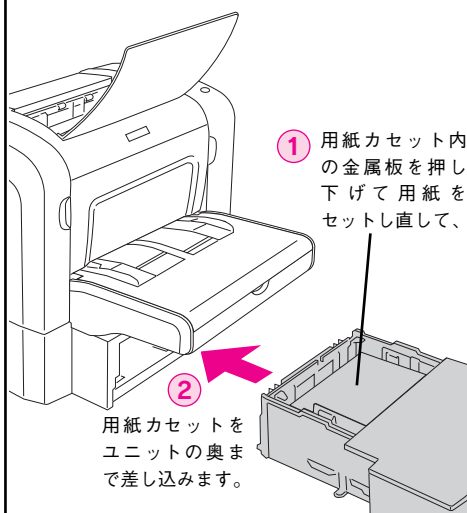
2 詰まった用紙を取り除きます。



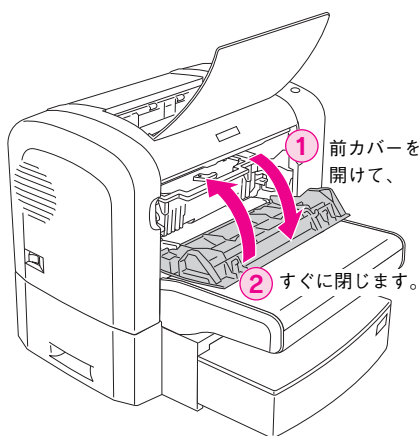
⚠ 注意

使用中に前カバーを開けたときは、プリンタ内部の定着器部分に触れないでください。内部は高温（約200度）になっているため、火傷のおそれがあります。

3 用紙カセットを取り付けます。



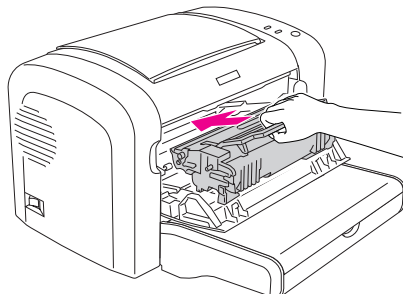
4 前カバーを開閉します。



前カバーを開閉すると、紙の詰まったページから自動的に印刷を再開します。

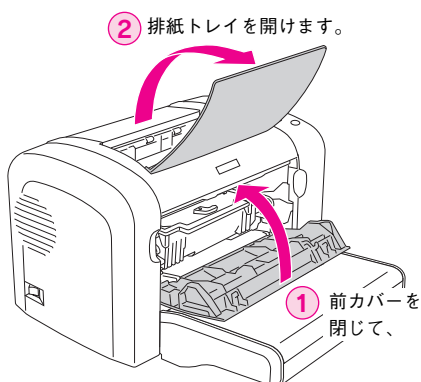
3 感光体ユニット（ET カートリッジ）をプリンタに取り付けます。

- ① 感光体ユニット左右下部の色部分をプリンタ本体のガイドに沿わせて、



- ② プリンタの奥まで差し込みます。

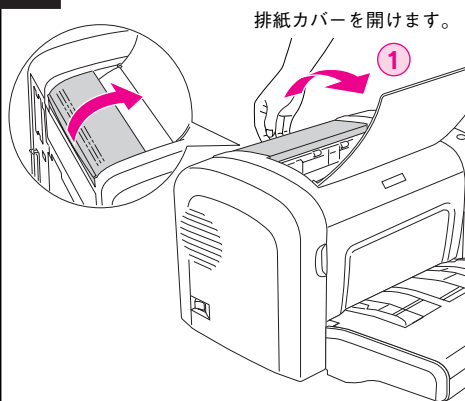
4 前カバーを閉じて、排紙トレイを開けます。



前カバーを閉じると、紙の詰まったページから自動的に印刷を再開します。

排紙部で用紙が詰まった場合は

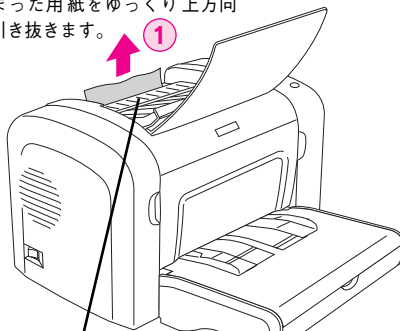
1 排紙カバーを開けます。



2 詰まった用紙を取り除きます。

上方向に引き抜けない場合は、前記の「プリンタ内部で用紙が詰まった場合は」に従ってください。

詰まった用紙をゆっくり上方向に引き抜きます。



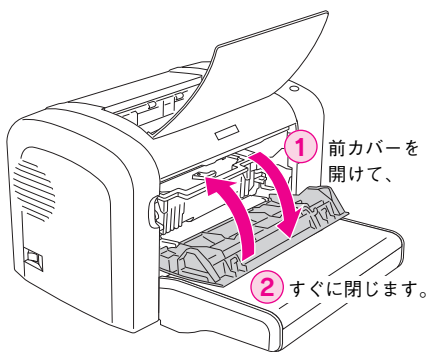
⚠注意

使用中に排紙カバーを開けたときは、定着器部分に触れないでください。内部は高温（約 200 度）になっているため、火傷のおそれがあります。

3 排紙カバーを閉じます。



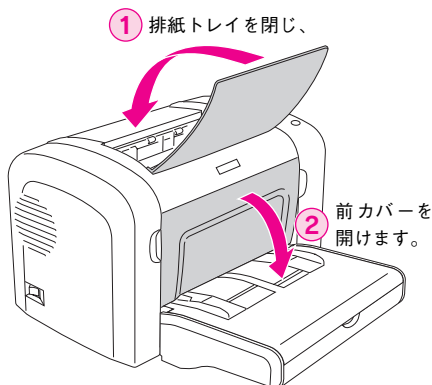
4 前カバーを開閉します。



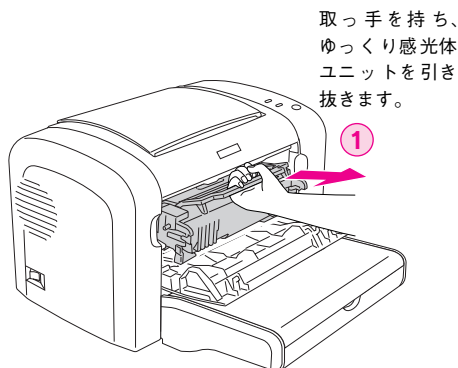
前カバーを開閉すると、紙の詰まったページから自動的に印刷を再開します。

ET カートリッジ(LPA4ETC8)の交換方法

- 1** 排紙トレイを閉じて、前カバーを開けます。

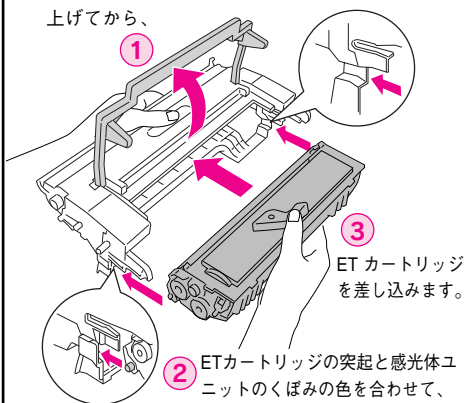


- 2** 感光体ユニットをプリンタから取り外します。



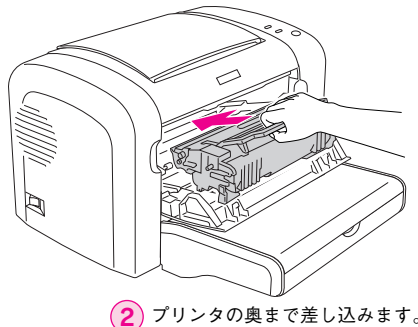
- 5** ET カートリッジを感光体ユニットに取り付けます。

感光体ユニットの取手を
上げてから、



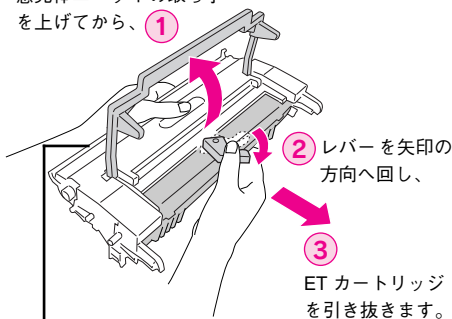
- 6** 感光体ユニット (ET カートリッジ) をプリンタに取り付けます。

- ① 感光体ユニット左右下部の色部分をプリンタ本体のガイドに沿わせて、



3 ETカートリッジを感光体ユニットから取り外します。

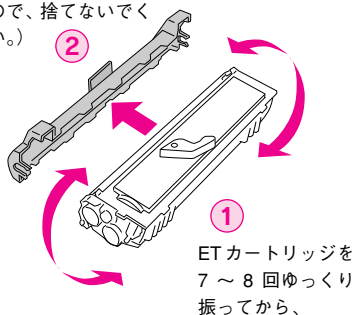
感光体ユニットの取っ手を上げてから、①



感光体ユニットのドラム保護シャッターは開けないでください。また、内部の感光体ドラム（緑色の部分）には触れないでください。

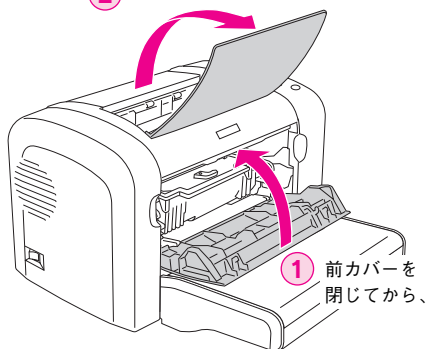
4 新しいETカートリッジを用意します。

カバーを取り外します。
(回収・廃棄時に使用しますので、捨てないでください。)



7 前カバーを閉じて、排紙トレイを開けます。

② 排紙トレイを開けます。



使用済み ET カートリッジ

資源の有効活用と地球環境保全のために、使用済みの消耗品の回収にご協力ください。使用済みETカートリッジの回収方法については、新しいETカートリッジに添付されておりますご案内シートを参照してください。

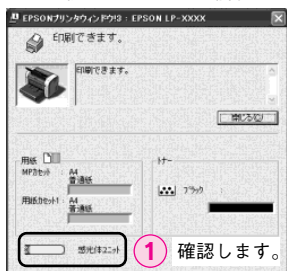
やむを得ず、使用済みETカートリッジを処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

ETカートリッジは、購入時に取り付けられていたカバーを取り付けてから回収または廃棄してください。

感光体ユニット(LPA4KUT4)の交換方法

1 EPSON プリントウインドウ!3で感光体ユニットのライフ（寿命）の残量を確認します。

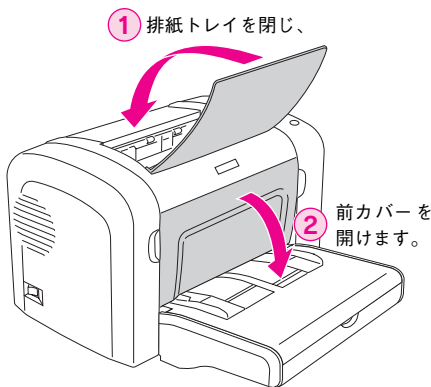
<例> Windows の場合



使用済み感光体ユニット

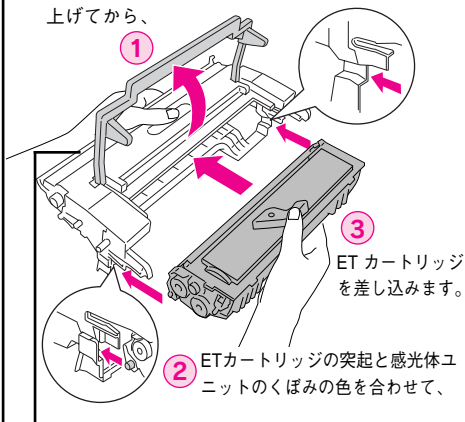
使用済み感光体ユニットを処分される場合は、ポリ袋などに入れて必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

2 排紙トレイを閉じて、前カバーを開けます。



5 新しい感光体ユニットをETカートリッジに取り付けます。

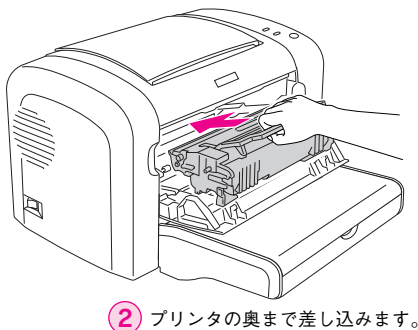
感光体ユニットの取っ手を上げてから、



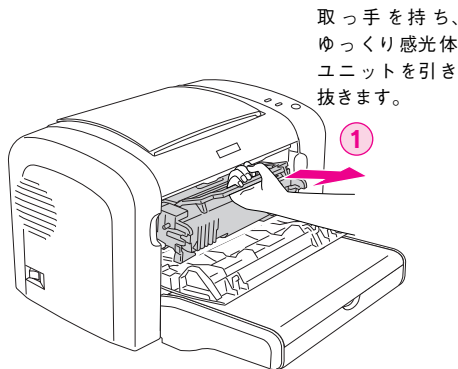
感光体ユニットのドラム保護シャッターは開けないでください。また、内部の感光体ドラム（緑色の部分）には触れないでください。

6 感光体ユニット（ETカートリッジ）をプリンタに取り付けます。

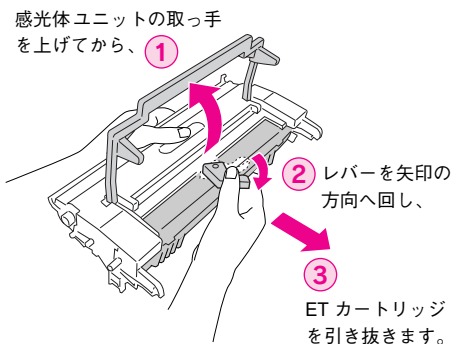
1 感光体ユニット左右下部の色部分をプリンタ本体のガイドに沿わせて、



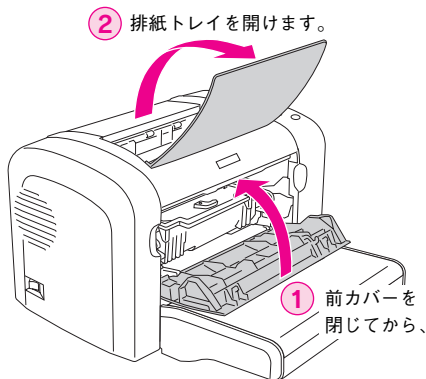
3 感光体ユニットをプリンタから取り外します。



4 ETカートリッジを感光体ユニットから取り外します。



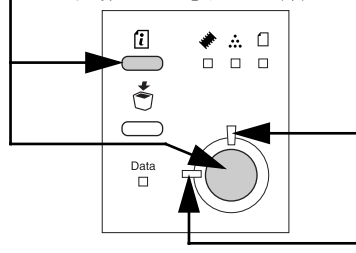
7 前カバーを閉じて、排紙トレイを開けます。



8 感光体ユニットのライフ（寿命）カウンタをリセットします。

プリンタの電源を切らずに交換した場合は、一旦電源をオフ（○）にしてから以下の操作を行います。

- ① [ステータスシート] スイッチと [印刷可] スイッチを同時に押したまま電源をオン（|）にし、



- ② 印刷可ランプとエラーランプが点灯したらスイッチから指を離します。

Windows プリンタドライバや Macintosh 用 EPSON リモートパネル！からもリセットできます。詳細は「ユーザズガイド」をご覧ください。

印刷可能な用紙とセット方法

使用可能な用紙の種類

普通紙	普通紙 再生紙*1	複写機などで使用する一般のコピー用紙や上質紙または再生紙です。 紙厚は 60 ～ 90g/m ² の範囲内のものをお使いください。
	レターヘッド*2 (プレプリント紙)	罫線や会社のロゴなどが印刷された紙です。モノクロレーザープリンタ、またはカラーレーザープリンタやインクジェットプリンタで一度印刷した用紙をプレプリント紙として使用することはできません。
	ボンド紙	印刷適性、耐久性に優れた、かたく締まった厚目の用紙です。紙厚が 90 ～ 163g/m ² *5 のものを使用する場合は、印刷前に用紙種類を [厚紙 (大)] または [厚紙 (小)] に設定してください。
	色つき*2	色上質紙など用紙全体が染められている用紙です。カラーレーザープリンタやインクジェットプリンタで印刷された用紙や表面にコーティングされている用紙は使用しないでください。
特殊紙	官製ハガキ*3	官製ハガキが使用可能です。往復ハガキの場合は、中央に折り跡のないものをお使いください。 📖 本書 20 ページ「ハガキへの印刷」
	封筒*4	使用できる定形サイズの封筒は洋形 0 号 / 4 号 / 6 号、長形 3 号 / 4 号、角形 3 号です。紙厚が 85g/m ² のものをお勧めします。 📖 本書 21 ページ「封筒への印刷」
	厚紙*5	紙厚が 90 ～ 163g/m ² の範囲内の用紙 (ケント紙を含む) をお使いください。 📖 本書 22 ページ「厚紙への印刷」
	ラベル紙	モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用のラベル紙で、台紙全体がラベルで覆われているものをお使いください。 📖 本書 23 ページ「ラベル紙への印刷」
	OHP シート	モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用の OHP シートをお使いください。 📖 本書 24 ページ「OHP シートへの印刷」
	不定形紙	用紙幅が 76.2 ～ 216.0mm、用紙長が 127.0 ～ 355.6mm、紙厚が 60 ～ 163g/m ² の範囲内のものをお使いください。 📖 本書 25 ページ「不定形紙への印刷」

*1 再生紙は、一般の室温環境下 (温度 15 ～ 25 度、湿度 40 ～ 60% の環境) 以外でご使用になると、印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また、再生紙の使用において給紙不良や紙詰まりが発生しやすい場合は、用紙を裏返して使用することにより症状が改善されることがあります。

*2 耐熱温度 200 度以下でインクなどが変質・変色する用紙は使用しないでください。

*3 絵入りのハガキなどを給紙すると、給紙裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着して給紙できなくなる場合があります。また、四面連刷ハガキは使用できません。

*4 封筒の紙種、保管および印刷環境、印刷方法によっては、しわが目立つ場合がありますので、事前に試し印刷をすることをお勧めします。

*5 厚紙の用紙厚は 90g/m² を超えて 163g/m² 以下のものを指しますが、本書では「90 ～ 163g/m²」という記載をしています。また、厚紙の用紙サイズによって、プリンタドライバでの設定が異なります。厚紙 (大) : 用紙の横幅が 133mm 以上 (A5、B5、A4、Half-Letter など)

厚紙 (小) : 用紙の横幅が 133mm 未満

📖 本書 22 ページ「厚紙への印刷」

セットできる用紙サイズと容量

給紙装置		使用できる用紙	容量 *1	用紙サイズ () 内は、プリンタ ドライバでの表記です。
標準	用紙トレイ	普通紙	300 枚 *2	A4、A5、B5、Letter (LT)、 Half-Letter (HLT)、 Legal (LGL)、Executive (EXE)、 Government Legal (GLG)、 Government Letter (GLT)、 F4、不定形紙
		厚紙	10 枚 *3	
		ラベル紙	10 枚	
		OHP シート	5 枚	A4、Letter (LT)
		封筒	10 枚	
		官製ハガキ	50 枚 *4	100mm × 148mm
		官製往復ハガキ		148mm × 200mm
	手差しガイド	普通紙	1 枚	A4、A5、B5、Letter (LT)、 Half-Letter (HLT)、 Legal (LGL)、Executive (EXE)、 Government Legal (GLG)、 Government Letter (GLT)、 F4、不定形紙
		厚紙		
		ラベル紙		
		OHP シート		
		封筒		洋形 0 号、洋形 4 号、洋形 6 号、 長形 3 号、長形 4 号、角形 3 号
		官製ハガキ		100mm × 148mm
		官製往復ハガキ		148mm × 200mm
オプション	増設 1 段カセットユニット (LPA4Z1CU1)	普通紙	500 枚 *2	A4

*1 用紙トレイまたは用紙カセットにセットできる用紙の高さは用紙ガイドの最大枚数（三角マーク表示）までです。三角マークを超えてセットした場合は、給紙不良などの原因となります。

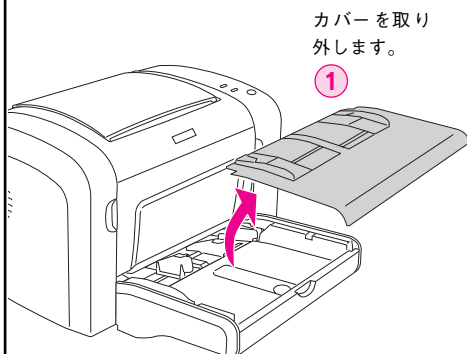
*2 64g/m² の場合です。

*3 90 ～ 163g/m² の場合です。

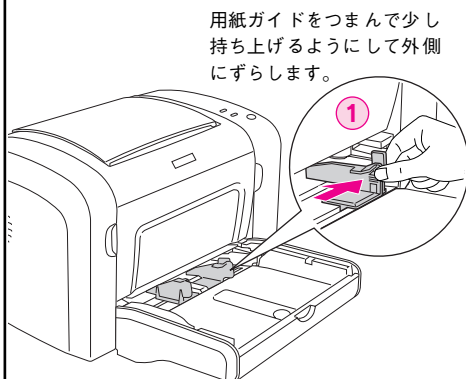
*4 190g/m² の場合です。官製四面連刷ハガキは使用できません。

用紙トレイへの用紙のセット

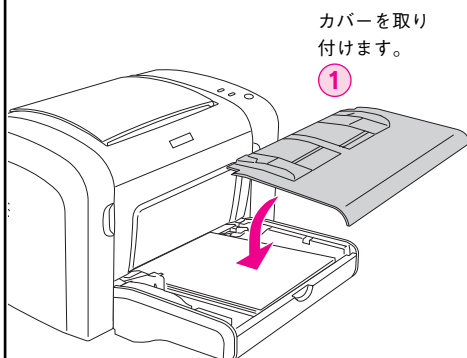
- 1** 用紙トレイからカバーを取り外し外します。



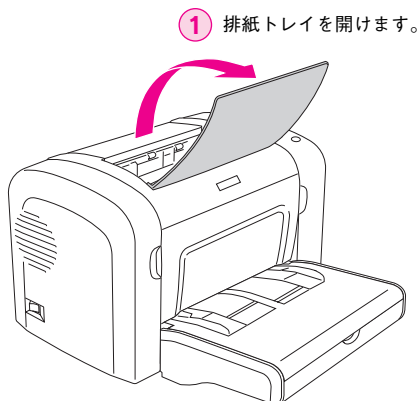
- 2** 用紙ガイドをずらします。



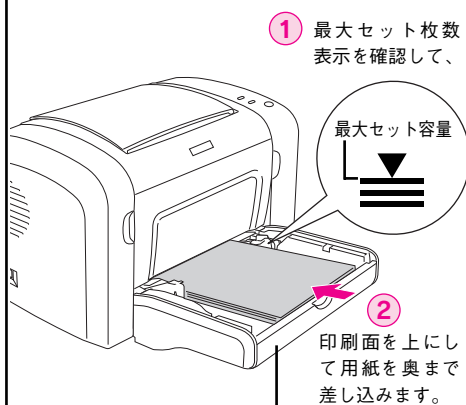
- 5** カバーを用紙トレイに取り付けます。



- 6** 排紙トレイを開けます。

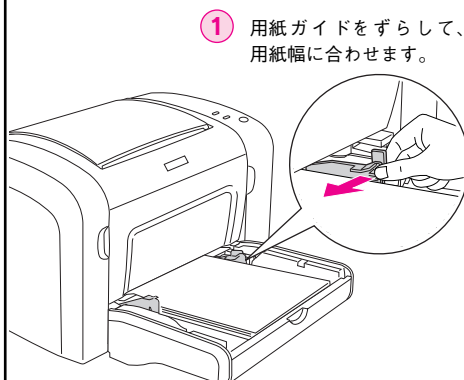


3 用紙を用紙トレイにセットします。



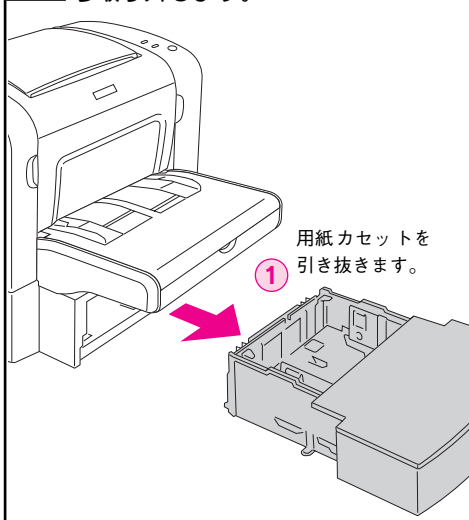
A4を超えるサイズ of 用紙をセットする場合は、用紙トレイ手前のカバーを開けてください。

4 用紙ガイドを用紙幅に合わせます。

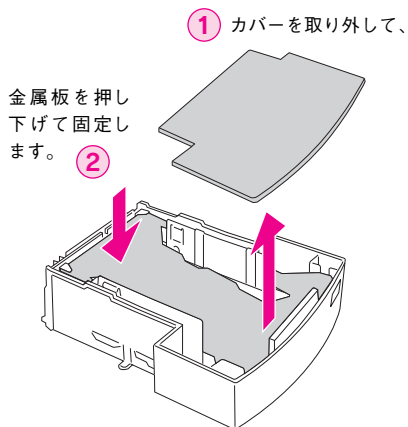


増設 1 段カセットユニットへの用紙のセット

- 1** 用紙カセットをカセットユニットから取り外します。

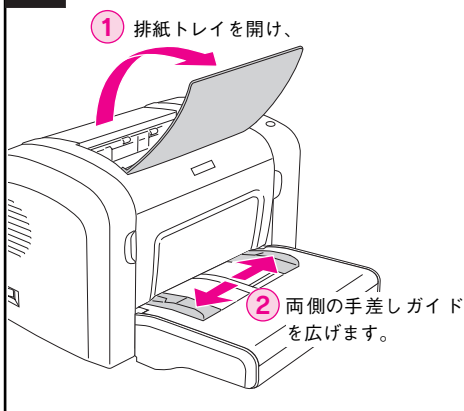


- 2** 用紙カセットからカバーを取り外して、金属板を押し下げます。

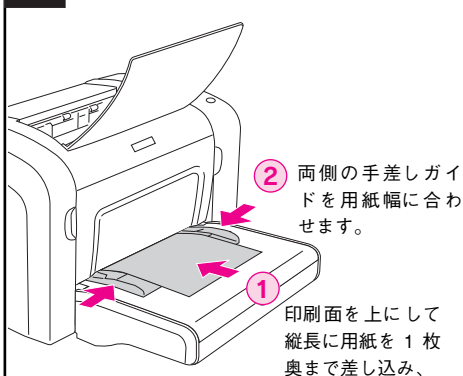


手差しガイドへの用紙のセット

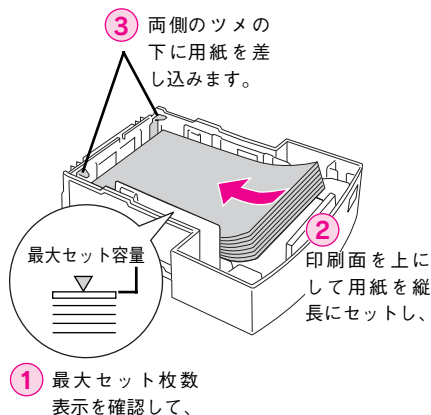
- 1** 手差しガイドを広げます。



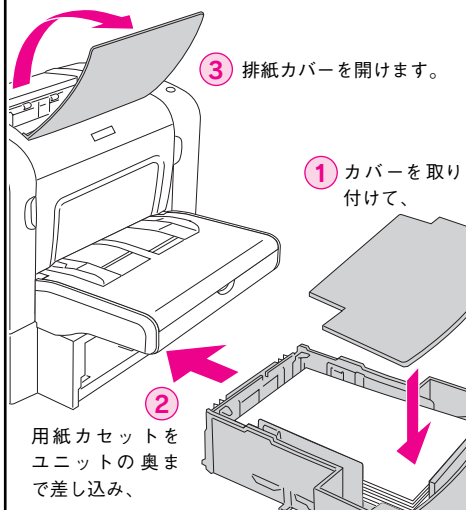
- 2** 用紙を 1 枚セットします。



3 A4 サイズの用紙をセットします。



4 用紙カセットをカセットユニットに取り付けます。

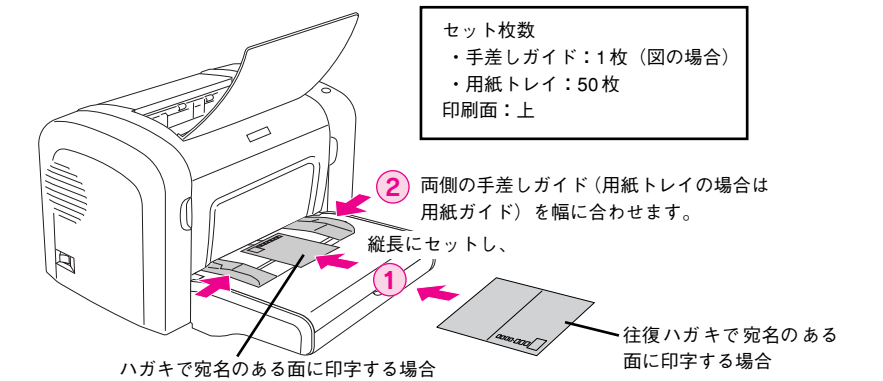


- 手差しガイドにセットできる用紙は 1 枚のみです。
- 2 枚以上の用紙をセットすると、給紙不良などの原因となりますのでご注意ください。
- プリンタドライバで給紙装置を「用紙トレイ」に設定してください。
- 手差しガイドに用紙がセットされているときは、用紙トレイより手差しガイドの用紙を優先して給紙します。
- 用紙トレイにセットしている用紙サイズと異なるサイズの用紙を手差しガイドにセットするときは、プリンタドライバで用紙サイズを設定し直してください。

ハガキへの印刷

ハガキへの印刷には制約や注意事項がありますので、必ず「ユーザーズガイド」(PDF)をお読みください。ここでは主な事項についてのみ記載してあります。

- 官製ハガキおよび官製往復ハガキを使用できます。
- 官製往復ハガキは用紙に折り跡がないものを使用してください。
- ハガキに印刷する前に、同じサイズ用の紙で試し印刷をして印刷位置や印刷方向などの確認をしてください。
- 奥までしっかりセットしても給紙されなかった場合は、先端を数ミリ上に反らせてセットしてください。
- 裏面（または表面）に印刷したハガキの反対面に印刷する場合は、ハガキの反りを直してからプリンタにセットしてください。また、反対面に印刷する場合のセット可能枚数は 20 枚になります。
- ハガキへの印刷は、通常の印刷に比べて印刷速度が遅くなります。これはハガキに対して良好な印刷を行うために、プリンタ内部で印刷速度を調整しているためです。



プリンタドライバの設定		ダイアログ	項目	設定値
官製ハガキ	Windows	基本設定	用紙サイズ	[ハガキ 100mm × 148mm]
			給紙装置	[用紙トレイ]
	Mac OS 8/9	用紙設定	用紙サイズ	[ハガキ]
		プリント	給紙装置	[用紙トレイ]
	Mac OS X (10.2)	ページ設定	用紙サイズ	[ハガキ]
		印刷設定	給紙装置	[用紙トレイ]
官製往復ハガキ	Windows	基本設定	用紙サイズ	[往復ハガキ 148mm × 200mm]
			給紙装置	[用紙トレイ]
	Mac OS 8/9	用紙設定	用紙サイズ	[往復ハガキ]
		プリント	給紙装置	[用紙トレイ]
	Mac OS X (10.2)	ページ設定	用紙サイズ	[往復ハガキ]
		印刷設定	給紙装置	[用紙トレイ]

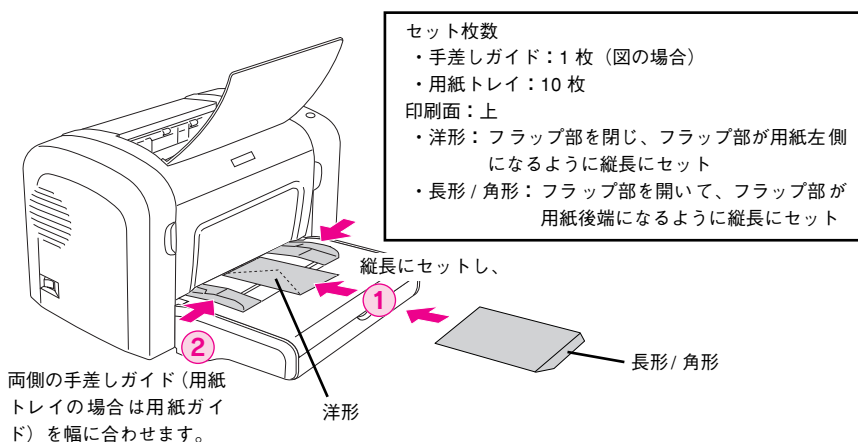
封筒への印刷

封筒への印刷には制約や注意事項がありますので、必ず「ユーザーズガイド」(PDF)をお読みください。ここでは主な事項についてのみ記載してあります。

- 本機で使用可能な封筒のサイズは、洋形 0 号 / 4 号 / 6 号、長形 3 号 / 4 号、角形 3 号のみです。紙厚は 85g/m² のものをお勧めします。
- 封筒の品質は、製造メーカーによって異なります。事前に試し印刷をすることをお勧めします。また、大量の封筒を購入する前にも、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。
- 奥までしっかりセットしても給紙されなかった場合は、先端を数ミリ上に反らせてセットしてください。
- 印刷効果が思う向きにならない場合は、[逆方向から印刷] (Windows プリンタドライバの [レイアウト] ダイアログ) / [180 度回転印刷] (Mac OS 8/9* プリンタドライバの [用紙設定] ダイアログ) をご利用ください。

* Mac OS (8.6-9.x) でのみ設定できます。Mac OS X (10.2.x) では設定できません。

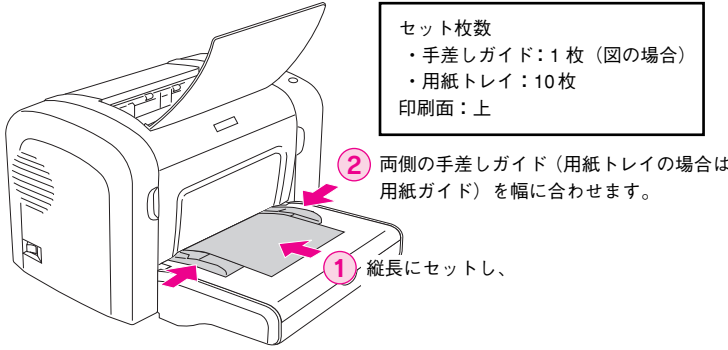
- 封筒への印刷は、通常の印刷に比べて印刷速度が遅くなります。これは封筒に対して良好な印刷を行うために、プリンタ内部で印刷速度を調整しているためです。



プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	[洋形 0 号] [洋形 4 号] [洋形 6 号] [長形 3 号] [長形 4 号] [角形 3 号]
		給紙装置	[用紙トレイ]
Mac OS 8/9	用紙設定	用紙サイズ	[洋形 0 号] [洋形 4 号] [洋形 6 号] [長形 3 号] [長形 4 号] [角形 3 号]
	プリント	給紙装置	[用紙トレイ]
Mac OS X (10.2)	ページ設定	用紙サイズ	[洋形 0 号] [洋形 4 号] [洋形 6 号] [長形 3 号] [長形 4 号] [角形 3 号]
	印刷設定	給紙装置	[用紙トレイ]

厚紙への印刷

- 紙厚 90 ～ 163g/m² の厚紙を使用してください。
- 厚紙の品質は、製造メーカーによって異なります。大量の厚紙を購入する前や大量の印刷を行う前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。
- 厚紙への印刷は、通常の印刷に比べて印刷速度が遅くなります。これは厚紙に対して良好な印刷を行うために、プリンタ内部で印刷速度を調整しているためです。



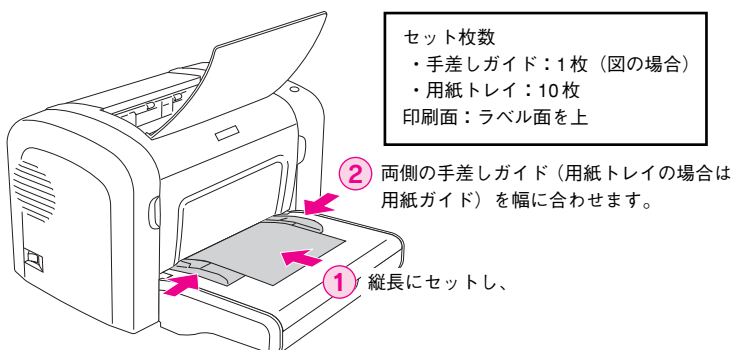
プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
		給紙装置	[用紙トレイ]
		用紙種類	[厚紙 (小)], [厚紙 (大)] *
Mac OS 8/9	用紙設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
		給紙装置	[用紙トレイ]
		用紙種類	[厚紙 (小)], [厚紙 (大)] *
Mac OS X (10.2)	ページ設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
	印刷設定	給紙装置	[用紙トレイ]
		用紙種類	[厚紙 (小)], [厚紙 (大)] *

* 厚紙の用紙サイズによって、設定が異なります。
厚紙 (大)：用紙の横幅が 133mm 以上 (A5、B5、A4、Half-Letter など)
厚紙 (小)：用紙の横幅が 133mm 未満

ラベル紙への印刷

ラベルへの印刷には制約や注意事項がありますので、必ず「ユーザズガイド」(PDF)をお読みください。ここでは主な事項についてのみ記載してあります。

- ラベル紙の品質は、製造メーカーによって異なります。大量のラベル紙を購入する前や大量の印刷を行う前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。
- モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用のラベル紙を使用してください。

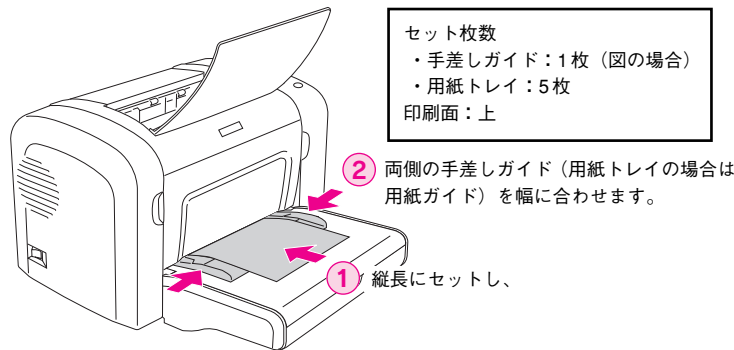


プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
		給紙装置	[用紙トレイ]
		用紙種類	[ラベル]
Mac OS 8/9	用紙設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
	プリント	給紙装置	[用紙トレイ]
		用紙種類	[ラベル]
Mac OS X (10.2)	ページ設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
	印刷設定	給紙装置	[用紙トレイ]
		用紙種類	[ラベル]

OHP シートへの印刷

OHP シートへの印刷には制約や注意事項がありますので、必ず「ユーザーズガイド」(PDF) をお読みください。ここでは主な事項についてのみ記載してあります。

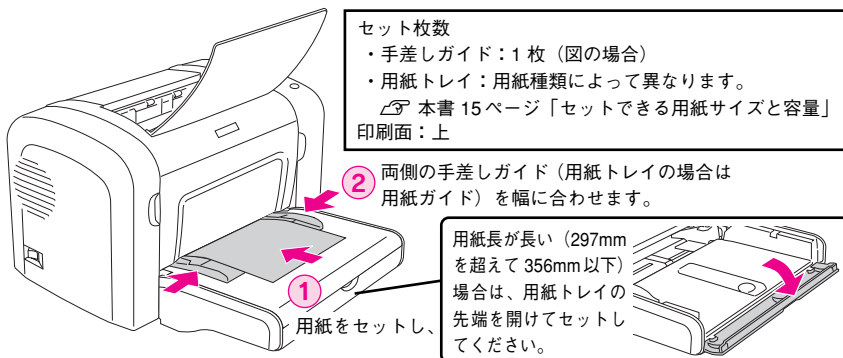
- OHP シートの品質は、製造メーカーによって異なります。大量の OHP シートを購入する前や大量の印刷を行う前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。
- モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用の OHP シートを使用してください。
- OHP シートに付属している説明書などで表裏を確認してください。裏表がある場合は、表面を上に向けてセットしてください。
- OHP シートは、種類によって用紙厚が異なります。給紙が正常に行われない場合や、エラーが発生する場合は、セットする枚数を減らしてください。



プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
		給紙装置	[用紙トレイ]
		用紙種類	[OHP シート]
Mac OS 8/9	用紙設定 プリント	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
		給紙装置	[用紙トレイ]
		用紙種類	[OHP シート]
Mac OS X (10.2)	ページ設定 印刷設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
		給紙装置	[用紙トレイ]
		用紙種類	[OHP シート]

不定形紙への印刷

- 本機で使用できる不定形紙のサイズは以下の通りです。
用紙幅：76.2～216.0mm（3.00～8.50 インチ）
用紙長：127.0～355.6mm（5.00～14.00 インチ）
- 不定形紙への印刷は、通常の印刷に比べて印刷速度が遅くなります。これは不定形紙に対して良好な印刷を行うために、プリンタ内部で印刷速度を調整しているためです。



注意

不定形紙に印刷する場合は、必ずプリンタドライバの [ユーザー定義サイズ] (Windows) / [カスタム用紙 (サイズ)] (Macintosh) で用紙サイズを指定してください。用紙サイズの異なる定形紙などを選択して印刷し続けた場合、プリンタ内部の定着器が破損する場合があります。

- 用紙のセット方向は、[ユーザー定義サイズ] (Windows) / [カスタム用紙 (サイズ)] (Macintosh) で設定した通りにプリンタにセットしてください。

<例>

ユーザー定義サイズ /
カスタム用紙を
「150×210mm」に
設定した場合



<例>

ユーザー定義サイズ /
カスタム用紙を
「210×150mm」に
設定した場合



プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	[ユーザー定義サイズ] で設定
		給紙装置	[用紙トレイ]
		用紙種類	[厚紙 (小)], [厚紙 (大)] *
Mac OS 8/9	用紙設定	用紙サイズ	[カスタム用紙] で設定
	プリント	給紙装置	[用紙トレイ]
		用紙種類	[厚紙 (小)], [厚紙 (大)] *
Mac OS X (10.2)	ページ設定	用紙サイズ	[カスタム用紙サイズ] で設定
	印刷設定	給紙装置	[用紙トレイ]
		用紙種類	[厚紙 (小)], [厚紙 (大)] *

* 厚紙の用紙サイズによって、設定が異なります。

厚紙 (大)：用紙の横幅が 133mm 以上 (A5、B5、A4、Half-Letter など)

厚紙 (小)：用紙の横幅が 133mm 未満

トラブルが解決しないときは

症状が改善されない場合は、まずプリンタ本体の故障か、ソフトウェアのトラブルかを判断します。

ステータスシートを印刷します。
[ステータスシート] ボタンを押して印刷を実行します。
📄 本書3 ページ「ステータスシートの印刷」

印刷できる

印刷できない

プリンタ本体に問題はありません。
プリンタドライバまたはユーティリティからステータスシートが印刷できますか？（DOSを除く）

できる

できない

プリンタ本体のトラブルです。
保守契約をされていますか？

している

していない

エプソンインフォメーションセンターにご相談ください。ご相談先は本書の巻末に記載されています。

- ドライバの設定、接続ケーブルの仕様や状態を再確認してください。
- ネットワーク接続している場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

保守契約店にご相談ください。

以下ページをご覧ください。
📄 製品ガイドまたはユーザズガイド（PDF）
「保守サービスのご案内」
ご相談先は本書の巻末に記載されています。

お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピュータの型番、使用アプリケーションとそのバージョン、その他の周辺機器の型番など）と、本機の名称や製造番号*などをご確認のうえ、ご連絡ください。

* 本機の製造番号は製品ガイド「プリンタの概仕様」の「製造番号の表示位置」を参照してご確認ください。

また、EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、以下のアドレスにてインターネットによる情報の提供を行っています。
アドレス：<http://www.i-love-epson.co.jp>

Memo

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」<http://www.i-love-epson.co.jp>

各種製品情報・ドライバ(類)の提供・サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。
【FAQ】<http://www.i-love-epson.co.jp/faq/> エプソンから購入後も安心、皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご利用ください。

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600 【受付時間】9:00～17:30 月～金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス **KDDI** *スマート* を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。

- ※一部のPHSからおかけいただく場合
- ※一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
- ※ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。
- ※上記番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、(042)511-2949におかけくださいますようお願いいたします。

●修理品送付・持ち込み依頼先 ※一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス線ホームページでご確認ください。
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠 点 名	所 在 地	T E L
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス棟	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス棟	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス棟	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス棟	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス棟	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30(祝日・弊社指定休日を除く)

※予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。

※修理について詳しくは、エプソンサービス線ホームページ<http://www.epson-service.co.jp>でご確認ください。

●Dトピアサービスに関するお問い合わせ先 ※一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス線ホームページでご確認ください。

Dトピアサービスとはお客様のご希望日・ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお取り取りに伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。※種別業者が行います。

Dトピアサービス受付電話 **0570-090-090** 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30(祝日・弊社指定休日を除く)

※ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ株式会社の電話サービスの名称です。

※新電各社社がご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の携帯電話会社へご確認ください。

※携帯電話・PHS端末・CATVからナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	T E L	受付拠点	引き取り地域	T E L
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州(中国地方を除く)	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30(祝日・弊社指定休日を除く) ※松本修理センターは365日受付可。
※平日の7:30～20:00および、土日・祝日・弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995(365日受付可)にて日通調支店で行いたします。
※Dトピアサービスについて詳しくは、エプソンサービス線ホームページ<http://www.epson-service.co.jp>でご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8055 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00(1月1日・弊社指定休日を除く)

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽に電話ください。

050-3155-8100 【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30(祝日・弊社指定休日を除く)

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス **KDDI** *スマート* を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。

- ※一部のPHSからおかけいただく場合
 - ※一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
 - ※ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。
 - ※上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、下記番号におかけくださいますようお願いいたします。
- インフォメーションセンター:042-585-8580
購入ガイドインフォメーション:042-585-8444

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌(011)221-7911 東京(042)585-8500 名古屋(052)202-9532 大阪(06)6397-4359 福岡(092)452-3305

●ショールーム ※詳細はホームページでもご確認ください。 <http://www.i-love-epson.co.jp/square/>

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F

【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30(祝日・弊社指定休日を除く)

エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F

【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30(祝日・弊社指定休日を除く)

●MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス! <http://myepson.jp/> ▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ(ホームページアドレス <http://epson-supply.jp>)
またはフリーコール 0120-251528)でお願いください。

エプソン販売株式会社

〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5